

2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社 ヤギ

上場取引所 東

コード番号 7460 URL <https://www.yaginet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 八木 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 山岡 一朗

TEL 06-6266-7332

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	64,358	9.2	1,206	18.2	1,453	0.8	676	37.7
2022年3月期第3四半期	58,955		1,019		1,442		1,085	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 312百万円 (62.3%) 2022年3月期第3四半期 828百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	81.23	
2022年3月期第3四半期	130.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	71,969	35,014	48.7
2022年3月期	64,702	35,149	53.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 35,014百万円 2022年3月期 34,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		40.00	40.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年 3月期の連結業績予想(2022年 4月 1日～2023年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	1.9	2,000	77.6	2,200	62.1	1,100	200.1	132.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) TERMINAL27 INC.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	9,140,000 株	2022年3月期	9,200,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	844,865 株	2022年3月期	873,865 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	8,328,635 株	2022年3月期3Q	8,316,455 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2022年5月11日に公表いたしました連結業績予想について本資料において修正していません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、行動制限が緩和されたことにより経済活動は正常化に向かいましたが、新たな変異株により感染症が再び拡大し、また、世界的なエネルギー価格の上昇、原材料価格の高騰、世界的な金融引締めによる急速な円安の進行、そしてロシアによるウクライナ侵攻の長期化による世界的な景気後退懸念もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループはこのような厳しい環境のもと、3ヵ年の中期経営計画「MAKE A DREAM, 1+∞」の最終年度を迎えており、4つの重点方針である「経営体制の高度化」、「事業ポートフォリオの最適化」、「次世代事業の創出」、「サステナビリティの着実な実行」の総仕上げに向け、経営組織体制の強化、優良取引先との取り組み深耕、ブランドビジネスの推進に尽力しております。

なかでもサステナビリティにおいては、YAGIthical（ヤギシカル）と名付けたエシカル活動を意欲的に継続しており、また市場で益々関心が高まっている環境配慮型商材の積極的な開発、ブランディング、販売活動をグループ全体で展開しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は64,358百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は1,206百万円（前年同期比18.2%増）、経常利益は1,453百万円（前年同期比0.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は676百万円（前年同期比37.7%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

①マテリアル事業

合成繊維においては、引き続き高次加工糸等の差別化原料や車輻向け原料販売に注力しておりますが、長引く原材料価格の高騰・電気代の値上げによるコスト増で対応に苦慮しました。

一方で天然繊維においては、主力となるサステナブル素材のオーガニック糸の荷動きが堅調に推移しました。

この結果、売上高は25,074百万円（前年同期比23.2%増）、セグメント利益（経常利益）は566百万円（前年同期比37.8%増）となりました。

②アパレル事業

コロナ禍での行動規制の緩和や人流の回復もあり、市場全体としては復調傾向にありましたが、年末にかけて気温の低下が遅く、重衣料の販売で苦戦を強いられました。

また原材料及び燃料価格の高騰、急速な円安進行による輸入コストの上昇や、販売先に対し価格転嫁し難い状況は依然として続いており、売上規模を維持しても利益確保に苦慮する大変厳しい状況となっております。

この結果、売上高は28,165百万円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益（経常利益）は1,368百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

③ブランド・ライフスタイル事業

生活雑貨や資材を取り扱うライフスタイル事業においては、原材料や加工で差別化を図った高機能資材などの販売が堅調に推移しました。

またブランド事業では、コロナ禍で冷え込んでいた消費マインドの反動や、一部ブランドでの原価高騰に伴う販売商品の値上げ等が収益の確保に寄与しました。

この結果、売上高は12,744百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益（経常利益）は362百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

④不動産事業

当セグメントにおきましては、賃貸事業において新型コロナウイルス感染症の影響から一定の回復が見られ、売上高は594百万円（前年同期比19.0%増）、セグメント利益（経常利益）は357百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,951百万円増加し、55,161百万円となりました。これは、電子記録債権が増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,316百万円増加し、16,807百万円となりました。これは、投資有価証券が増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ10,695百万円増加し、33,212百万円となりました。これは、短期借入金が増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ3,293百万円減少し、3,742百万円となりました。これは、長期借入金が増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ134百万円減少し、35,014百万円となりました。これは、繰延ヘッジ損益が減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回予想（2022年5月11日に公表いたしました連結業績予想）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,809,611	5,800,267
受取手形及び売掛金	22,129,551	24,178,288
電子記録債権	7,705,621	12,230,446
棚卸資産	9,029,701	10,776,206
その他	3,582,193	2,318,804
貸倒引当金	△46,108	△142,422
流動資産合計	49,210,571	55,161,592
固定資産		
有形固定資産	4,513,901	4,595,485
無形固定資産		
のれん	301,326	210,928
その他	853,320	721,675
無形固定資産合計	1,154,647	932,603
投資その他の資産		
投資有価証券	6,058,801	7,608,544
その他	4,769,440	4,517,745
貸倒引当金	△1,005,215	△846,533
投資その他の資産合計	9,823,025	11,279,756
固定資産合計	15,491,574	16,807,845
資産合計	64,702,146	71,969,438
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,136,911	9,914,284
電子記録債務	1,939,881	2,492,708
短期借入金	4,490,000	9,766,176
1年内返済予定の長期借入金	300,000	3,200,000
未払法人税等	109,812	677,647
賞与引当金	526,316	442,669
その他の引当金	63,663	19,274
その他	4,949,916	6,699,515
流動負債合計	22,516,501	33,212,277
固定負債		
長期借入金	4,613,469	1,400,000
繰延税金負債	134,680	86,562
引当金	56,635	11,029
退職給付に係る負債	1,109,745	1,106,466
その他	1,121,652	1,138,564
固定負債合計	7,036,183	3,742,622
負債合計	29,552,685	36,954,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	71,113	34,473
利益剰余金	33,248,987	33,865,825
自己株式	△727,993	△719,964
株主資本合計	33,680,107	34,268,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,472,228	1,890,571
繰延ヘッジ損益	214,351	△919,266
為替換算調整勘定	2,038	261,635
退職給付に係る調整累計額	△643,735	△486,735
その他の包括利益累計額合計	1,044,883	746,204
非支配株主持分	424,470	—
純資産合計	35,149,460	35,014,539
負債純資産合計	64,702,146	71,969,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	58,955,593	64,358,142
売上原価	45,940,747	50,751,654
売上総利益	13,014,846	13,606,487
販売費及び一般管理費	11,994,869	12,400,397
営業利益	1,019,976	1,206,089
営業外収益		
受取利息	15,164	7,761
受取配当金	194,970	182,171
為替差益	—	177,330
受取補償金	246,644	—
その他	160,905	147,893
営業外収益合計	617,684	515,157
営業外費用		
支払利息	37,311	30,614
貸倒引当金繰入額	92,410	66,091
為替差損	7,192	—
持分法による投資損失	20,197	137,296
その他	37,946	33,815
営業外費用合計	195,058	267,817
経常利益	1,442,602	1,453,429
特別利益		
投資有価証券売却益	65,365	—
子会社株式売却益	348,627	—
固定資産売却益	—	22,702
債務免除益	—	13,469
特別利益合計	413,993	36,172
特別損失		
投資有価証券評価損	256,923	—
子会社株式売却損	—	153,750
特別損失合計	256,923	153,750
税金等調整前四半期純利益	1,599,671	1,335,851
法人税等	516,106	728,113
四半期純利益	1,083,564	607,738
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,608	△68,826
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,085,173	676,564

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,083,564	607,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△276,808	420,376
繰延ヘッジ損益	△137,319	△1,133,617
為替換算調整勘定	13,693	134,066
退職給付に係る調整額	147,085	156,999
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,608	127,203
その他の包括利益合計	△254,957	△294,971
四半期包括利益	828,607	312,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	830,288	380,953
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,681	△68,186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月11日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、2022年11月25日付で60,000株の自己株式の取得をいたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が67,260千円増加しました。

また、当社は、2022年11月25日の取締役会決議に基づき、2022年12月5日付で60,000株の自己株式の消却をいたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が29,473千円、利益剰余金が21,656千円、自己株式が51,129千円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	マテリアル 事業	アパレル 事業	ブランド・ ライフスタイル事業	不動産事業	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	19,843,253	27,157,770	11,627,973	—	58,628,996	—	58,628,996
その他の収益	—	—	—	326,596	326,596	—	326,596
外部顧客への 売上高	19,843,253	27,157,770	11,627,973	326,596	58,955,593	—	58,955,593
セグメント間の 内部売上高または 振替高	508,670	909,862	96,227	173,121	1,687,882	△1,687,882	—
計	20,351,923	28,067,632	11,724,200	499,718	60,643,475	△1,687,882	58,955,593
セグメント 利益	411,263	1,407,450	269,590	273,494	2,361,799	△919,197	1,442,602

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	マテリアル 事業	アパレル 事業	ブランド・ ライフスタイル事業	不動産事業	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	24,298,401	26,964,470	12,673,319	—	63,936,190	—	63,936,190
その他の収益	—	—	—	421,951	421,951	—	421,951
外部顧客への 売上高	24,298,401	26,964,470	12,673,319	421,951	64,358,142	—	64,358,142
セグメント間の 内部売上高または 振替高	776,271	1,200,799	71,348	172,908	2,221,328	△2,221,328	—
計	25,074,672	28,165,269	12,744,667	594,860	66,579,470	△2,221,328	64,358,142
セグメント 利益	566,879	1,368,445	362,522	357,500	2,655,348	△1,201,918	1,453,429

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。